

【 競技規定 内規 2017 】

☆ 大会参加義務事項

1 帽子・ユニフォームの着用、背番号貼付

- (1) 未着の場合、不戦敗も認められる。

【注】審判委員は当該チームの責任者に改善を求めること。

- (2) ポイント式スパイクの使用を奨励する。

- (3) 参加選手の背番号の内、監督30番・主将10番にすることを推奨する。

【注】新潟市内選手権は着用が義務となります。

2 試合における申告事項はメンバー表交換の際に必ず伝達し、了承を得る。

【注】球審・相手チーム代表者。

3 ストライク、ボール、アウト、セーフ、フェア、ファールなどの判定に対する抗議、相手チームや審判員に対する野次は厳禁する。

4 試合会場

- (1) 使用に際しては、実行委員の指示に従う。

- (2) 試合時には、ゴミは持ち帰ること。

- (3) 煙草は灰皿のある場所以外では吸わないこと。【注】ベンチ内禁煙。

- (4) グラウンド以外では、スパイクを履かないこと。

- (5) 最終ゲームのチームはグラウンド・ベンチの後片付けを行うこと。

- (6) 各会場における駐車場では、地域住民の迷惑にならないよう十分に注意する。

- (7) 大会本部には連盟役員・実行委員・代表者以外は立入り禁止とする。

5 安全面から救急箱の携帯を奨励する。また、万一の事故に備えて各チームでスポーツ保険に加入することを奨励する。

【注】大会中の事故及び負傷については各チームにおいて処理すること。実行委員会はその責に応じない。

6 審判委員

- (1) 参加チームより審判委員を最低2名登録のこと(連盟審判部登録者扱い)

- (2) 各試合の主審は審判部登録者限定とする。

【注】審判講習会受講者以外は認めません。

- (3) 塁審の服装は帽子・グラコン(又はジャンパー)若しくはユニフォームの上着を脱ぐこと。

- (4) 運動靴若しくは審判靴を着用すること。

- (5) 球審の服装は上着は統一のポロシャツ、ズボンはユニフォーム若しくは黒か紺のズボンを着用すること。

7 特別事項

(1) 責任当番制

①第1試合&第3試合の1塁側が務める。

②第1試合の1塁側 担当事項

A 審判道具の用意・試合会場の鍵の受け取り、開錠

B 天候等による試合中止の場合、掲示板への告知と実行委員会への連絡

③第3試合の1塁側 担当事項

A 審判道具の返却および次の責任当番チームへの返却完了連絡

B 試合終了後のゴミ・忘れ物の確認と施錠後返却

C 試合結果の報告 (mail@winners-cup.com)

【注】審判道具の倉庫への返却完了時は速やかに次チーム担当者へ連絡すること。

(2) 大会運営の協力

運営にあたり参加チームには以下の協力をお願いします。

①チームより役員1名を選出する(個人協力)

②チーム単位で協力できる役割を持ち回りで行う(チーム協力)

③上記①、②のどちらかを選択してください。

1995.03.30 作成

1996-2002.03.30 各年同日一部改定

2004.03.30 全面改訂・内規作成

2009.04.04 一部改定

2010.04.16 一部改定

2012.03.30 一部改定

2014.02.28 一部改定

【作成・改定責任者】

1995-1997 佐久間忠行

1998-2002 伊藤忠一

2004 佐藤豊明

2009-2010 田辺暁之

2012 佐久間忠行

2014 齋藤朋広